

# ONE BRAND

◆ONE LOVE INTERVIEW

藤田朋子

vol. 24



三度のメシより  
犬が好き!!

# イヌメン

〔愛犬家男子の自分流スタンス〕





三度のメシより  
犬が好き!!

# [愛犬家男子の自分流スタンス]

# イヌ

Photo:Junpei Hareyama

犬は女性のもの、という時代は終わり、いま“愛犬家男子”が増えてきた。犬をパートナーとして尊重し、きちんと自ら世話もする。その姿からは、男流スタンスがにじみでる。彼らこそはイヌメン。強くてやさしいイヌメンライフを大特集!



サッカー  
イヌメン

# 大きなハツピーゴールを 演出してくれる、小さな愛犬

かつてJリーグの浦和レッドダイヤモンズ(浦和レッズ)のフォワードとして名を馳せ、現在はサッカーを中心にスポーツキャスターの現場で活躍中の水内さん。1匹のトイプードルを飼いはじめてから、大きな幸せをゲットしたらしい。さて、その幸せとは？そして、そのイヌメンぶりとは？

## 水内猛さん

愛犬:ネグロ(トイプードル3歳オス)

みずうちたけし●1972年神奈川県生まれ。  
浦和レッドダイヤモンズやブランメル仙台でプレーした元Jリーガー。  
現在は、サッカーを中心としたスポーツキャスターやタレント。  
さらには子どもサッカー教室のコーチとしても活躍中。  
2005年にTBSアナウンサーの小倉弘子さんと結婚し、昨年女の子が誕生した。  
<http://ameblo.jp/takeshi-mizuuchi/>

# イヌメン

【愛犬家男子の自分流スタンス】



## トイプードルを飼うと 子どもができる？

意外かもしれませんが僕のまわりの浦和レッズ関係者は、トイプードルの飼いが多いんですよ(笑)。

元日本代表の野人・岡野雅行を筆頭に、代表で戦っている田中達也、レッズのキーパーコーチもトイプードルのオーナー。なんでなのでしょう、これってけっこう不思議な現象ですよ。

3年前に僕がトイプードルのネグロを飼いはじめたのも、じつは彼らに影響された部分が大いんです。

当時、僕は結婚したてだったんですが、みんなが「トイプードルを飼うと子どもができるぞ」って、自分たちの体験を元に

して冗談めかしていった。それほど本気にしたわけじゃないんですが、なんとなく気になってしまい、「じゃあ、子どもが生まれる前に、犬を育ててみるか」という理由で飼ってみることにしたんです。

結果はしかし、見事予言的中でしたね。昨年、女の子が生まれましたから(笑)。

## 世話役には 大きな役得がある

妻(TBSアナウンサーの小倉弘子さんは会社員なので、産休が明けてからは再び朝早く出勤しています。だから、愛犬ネグロの世話は必然的に僕がやるのが多くなっていますね。

楽しいですね。いま、娘の保育園の送迎のときに散歩がてらネグロも連れていくんですが、1歳半になる娘が自らリードをもってちょこちょこいっしょに歩いていく。その姿を見ると、すごく癒される。毎回「これは役得だなあ」ってしみじみ思っています(笑)。

そうそう、娘とネグロの仲はなかなかいい感じなんです。最初、赤ちゃんに犬はどうかなあって思ったんですが、ネグロのほうが万事心得ているようで、耳とかを引っ張られてもすごく大人しくしている。噛んだことなんて一度もありません。

けつこう頭がよくて、わりと大らかな性格に育ったのが、よかつたんでしょか……。両方の父親としては、ホツとしてます。

## かわいくても ケジメはつける

ネグロっていう名前は、スペイン語で「黒」を意味しています。

じつは、僕は現役を引退する直前にスペインのチームのテストを受けたことがあるんですが、そのとき滞在したバルセロナの街が素晴らしくよかつたんですよ。なにもかもが朗らかで親しみやすく、かつ味わい深く、心底感動してしまいました。

その思い出がずっと残っていて、つい愛犬にスペイン語の名前をつけることになったというわけです。バルセロナのような素晴らしい雰囲気を感じても身にまわってほしいという切なる願いを込めながら……。

いまのところは、ほぼ願いのとおりに育ってくれていると思います。先ほどお話ししたように、大らかだし、人なつこい。まだバルセロナほどに味わい深さは醸しだしていませんが、それはこれからの成長に期待してます(笑)。

せんね。ポイントポイントで叱ることはあ

るけど、わりと自由にやらせてます。まあ、つだけ気をつけているとすれば、人様に迷惑になるようなことだけはさせないということかな。

たとえば、サッカーグラウンドに連れて行ったとしても、そこで走り回らせるようなことは、せつたいさせません。もちろん僕もいっしょにボールを追いかけてみたいですが……。でも、グラウンドは公共の場。その利用者のなかには犬の嫌いな人もいるわけで、そんな人たちにイヤな思いをさせてはいけなくなって強く思っているんです。そこらへんは、いくら愛犬がかわいくてもイヌメンとしてケジメを付けておきたい部分ですね。

●  
ところで最近、浦和レッズが低迷していることに心を痛めています。力はあるだけに歯がゆいですね。たとえばもっと多くのレッズ関係者が、犬を飼ってみるとか、どうかなあなんて思ったりもします(笑)。

つまり、みんなが幸せな家庭をもつこととで、そこからフルにパワーを発揮する状況をつくりだすというの、一つの手段じゃないかなって考えるわけです。いや、冗談抜きで。

# 犬は僕らの子ども、兄弟、恋人!

いろんな男子たちの、いろんなイヌメンライフ。  
共通点は、**‘自分流のスタンス’**をもって  
犬と向きあっているということ。

## 美しさに惹かれ、愛おしさにメロメロ

建築家の鹿嶋さんは、幼いときに外に  
つながれていた犬に噛まれたことがあ  
る。それがトラウマとなり、長らく犬に触  
れないままの人生を送ってきた。

「ところが48歳のある日、施主のお宅で  
よくしつけられた犬に出会い、勇気をふ  
るって触ってみたところ、ペロリと一舐め  
された……。その瞬間、僕の犬への恐怖心  
は消え去ってしまったんです。それで、そ  
の後すぐに妻と相談して、新たな家族を  
迎えてみようかと犬を飼うことになった。  
もう、いきなりの展開でしたね(笑)」

イタリアングレイハウンドという犬種  
を選んだのは、こだわって乗っているクル  
マのマセラティ同様、そのプロポーション  
が美しく、存在感があったから。建築家  
としての感性を刺激してくれる役割を期  
待した。

## 鹿嶋信哉さん

愛犬:シャマル(イタリアングレイハウンド・オス2歳)、  
カリブ(イタリアングレイハウンド・オス1歳)

かしまのぶや●1959年愛知県生まれ。  
京都工芸繊維大学卒業後、  
芦原建築設計研究所に勤務。  
90年に奥さまとともに独立し、  
K+S Architectsを設立。  
愛車はイタリアの名車マセラティ。  
<http://www.5c.biglobe.ne.jp/~ksa/>

クリエイティブ  
イヌメン

「でも、実際飼ってみたら、そんなことは  
二の次になりました。家族同様に過ごし  
ていることの楽しさに夢中になりました  
んです。シャマルにつづいて翌年にカリブ  
を飼いだしたのも、一匹だけじゃかわい  
そうだろうという親心からなんです」  
犬を介して交友関係が爆発的に広  
がったことも予想外だった。犬のリード  
を手にしたことで、自分の知らない新世  
界へ連れだされた感じがしている。  
「最近、僕自身、人から『印象がまるやか  
になった』とよくいわれます(笑)。それま  
で周りからは案外クールな男と、思われ  
ていたみたいで……」

こうした変化は、仕事にも反映しそ  
うな勢いだ。鹿嶋さんは近い将来、犬が暮  
らしやすい家の設計などをやってみたい  
らしい。

サーファー  
イヌメン

## 山田茂さん

愛犬:殿(ゴールデンレトリバー・オス11歳)

やまだしげる●1979年東京都生まれ。  
21歳から3年間、オーストラリア、カナダに留学。  
オーストラリアでは勉学のかたわら、本格的にサーフィンに打ち込んだ。  
現在、『DOG DEPT』の営業部課長。  
<http://www.dogdept.com/>

海での週末を彩る、  
かけがえのない一匹

お洒落なカジュアルウエア&ドッグ  
ウェアのブランド『DOG DEPT』の営  
業部課長・山田さん。15歳からサーフィン  
に親しみ、留学先のオーストラリアでは  
本格的に腕を磨いた経験ももっている。

もちろん、いまま週末には茨城や千葉  
の海に繰りだしている。そして、そのとき  
必ずつけてくるのが愛犬の殿だ。

「彼は、弟みたいにかわいい奴。そして、僕  
と同じで海が大好き。同行を拒むわけに  
はいきませぬ」

殿はもともとフリスビーの世界チャン  
ピオンの子ども。山田さんは、サーフィン  
をしているとき以外は、そのかなり上手  
なフリスビーやボール遊びの相手をして  
いる。

「殿と海に行くと、遊びのバリエーション  
が増えるから楽しいですね。しかも、その  
様子を見たほかのサーファーグループの  
人たちが声をかけられるので、交友関  
係もすくく広がっている印象がある。ほ  
んと、いいことづくし……。ま、僕は彼女  
も連れていくので、恋の花は咲きませぬ  
けどね(笑)」

ちなみに山田  
さんはサー  
ファーと



三度のメシより  
犬が好き!!

# イヌメン

【愛犬家男子の自分流スタンス】

銀行を辞め、2001年に人事コンサル会社の社員としてニューヨーク(NY)に渡った後藤さん。その年の9月11日、かつて仲間だった銀行員たちが働いている貿易センタービルに飛行機が突っ込む瞬間を目撃し、人生観をガラリと変えた。「人生は一度。悔いのない生き方をしたいと思うようになりました」

まず、会社を辞めて、NYにいる日本人に英語を教える学校をスタートさせた。そして、いきなり命ある一匹の犬を自宅で飼いはじめた。どれも初体験だったが、自分がたしかに生きていくという実感がともなう選択。まったく後悔はなかった。とくに犬の存在は、想像もつかない飲酒を運んでくれた。仕事で深夜に帰っても、まるでパートナーのように必ず迎えてくれた。学校では、生徒たちのアイドルとなり、場を和ませてくれた。NYでの毎日は、愛犬シヨコラのおかげで充実したものとなっていった。「シヨコラは粗そつをしたり、モノを壊したりもしました。でも、だからといって怒鳴ることはしなかった。たつぷり愛情をかけて接し、少しずつ改善を図るようにした。僕はもともと短気なところがあるんですが、人間的にも成長したと思えますね」

起業家  
イヌメン



## 後藤宗明さん

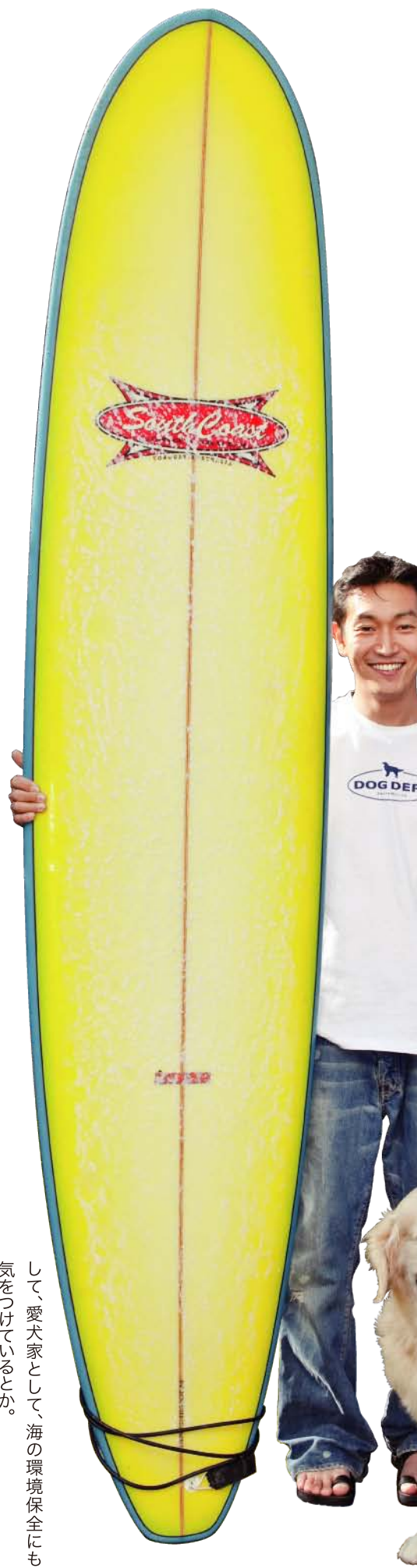
愛犬:シヨコラ(ヨークシャーテリア・メス6歳)

ごとうむねあき●1971年神奈川県生まれ。早稲田大学卒業後、富士銀行に入行。その後、人事コンサルティング会社の社員となり2001年に渡米。翌年NYで英語学校『エンカレ』を起業。現在、日本で教育格差を是正する社会起業家をめざし活動中。

「最低限、自分たちでできたゴミは必ずもって帰るよう心がけている。海風に飛ばされたゴミは、殿が追っかけて取ってきてくれます(笑)」

サーファー×愛犬家×自然愛好家。もしも恋人募集中だったら、さそかしモテていたにちがいない。

## 起業の成功は、健気な愛犬とともに



# 結婚するなら、ぜったいイヌメン!

この11月に公開されるワンダフルな映画『いぬばか』。初主演を果たしたスザンヌさんに、イヌメンの魅力について聞いてみた。

スザンヌさん ◎タレント

——映画初主演、いかがでしたか？

**スザンヌ** 最初は、吐きそうになるくらい緊張しました(笑)。でも、大好きなワンちゃんたちといっしょにいるうちに、だんだん楽しくなり、撮影が終わるころには、やれてよかったなあと思って思えるようになりましたね。

——どんなストーリーなんでしょう？

**スザンヌ** 私が演じる主人公・宮内すぐりが、愛犬のるばんとともに熊本から上京してきて、ちょっとした事件をきっかけに、あるペットショップに住み込みで働くことになるんですね。それで、そこで出会ったさまざまな出来事を通して、「犬と人が幸せにくらせる社会」の大切さを実感していくっていうストーリーになっています。笑えて、泣ける、感動いっぱい映画。恥ずかしいんだけど、私がほんとうに泣いてしまったシーンもあつたりするんですよ。

——映画では、宮内すぐりが、徳山秀典さん演じる大好きなペットショップの店

長・哲平に思いを寄せる設定になっていますが、スザンヌさんご自身もイヌメン、お好きなんですか？

**スザンヌ** もちろんです。私結婚したら、郊外でゴールデンレトリバーみたいなの大きなワンちゃんといっしょに暮らしたい

——イヌメンの、どこが魅力なんでしょう？

**スザンヌ** ワンちゃんは人がいないと生きてゆけないじゃないですか。イヌメンの人たちって、そういうことをちゃんとわかっていてお世話をしている。自分本位で生きていないから、日ごろの行動に自然とやさしさがに



じみでてくる感じがあるんですよ……。例えば、毎晩お酒を飲みにいっていた男性が、ワンちゃんを飼いはじめたから週1回ぐらいいしか飲みみにかなくなつた話、よく聞きます(笑)。そういうの、ワンちゃんはもちろん、付き合っている彼女もすごくウレシイだらうなあって思いますね。

——イヌメンは、犬にも人にもやさしいと……。

**スザンヌ** はい。あとは、自然が好きで、心が大きな人が多いような気がしますね。やさしくて大きなイヌメン。そんな人といっしょに暮らせたら、ほんとうに幸せです！



三冊のメシより  
犬が好き!!

## イヌメン

【愛犬家男子の自分流スタンス】



©2009桜木雪弥/「いぬばか」フィルムパートナーズ

**スザンヌさん初主演映画「いぬばか」  
2009年11月21日(土)より  
全国順次ロードショー!**

スザンヌさん演じる主人公宮内すぐりの  
愛犬るばんは、ONE LOVEプロジェクトの  
ドネーション先である『ARK』出身。  
るばん率いる数十匹の犬たちによる  
ドッグダンスのシーンは必見!

<http://www.inubaka-movie.com/>

すざんぬ●1986年熊本県生まれ。

ほんわかキャラクターで老若男女から絶大な人気を誇る。

幼いときに犬を飼っていたが、

芸能活動で多忙ないまはノードッグライフ。

“ワン”ダブルな映画「いぬばか」初主演をきっかけに、

リアルドッグライフへの夢が募っている。

<http://plaza.rakuten.co.jp/zannsu/>



ONE LOVEプロジェクトは

# 犬の殺処分をなくし、 人と犬との明るい未来をつくる プロジェクトです



人と犬がもっと豊かに暮らせる社会をめざしている  
ONE BRANDでは、1頭でも多くの犬の命を救うために、  
2008年より動物保護団体への寄付、情報発信による啓発、  
保護犬の譲渡支援を行なう「ONE LOVEプロジェクト」を  
実施しています。ONE LOVEプロジェクトは、  
「できることから始めよう!」をモットーに、  
犬を愛するみなさんに参加いただくことで、  
幸せな犬たちを増やしています。



# 87,119

頭

## 保健所に收容される 犬の数

(平成 22年環境省発表)

【收容される理由】

- 捨てられた犬や迷子犬を保護
- 無責任な飼い主の飼育放棄による持ち込み
- 動物取扱業者による持ち込み

# 61

%

## 殺処分される 犬のパーセントと数

- 元の飼い主のもとに戻れなかった犬
- 動物保護団体にレスキューされなかった犬
- 新しい飼い主に譲渡されなかった犬

# 53,268

頭



殺処分される犬を減らすためには、  
保健所に收容された犬を引き取り新しい飼い主を探している、  
動物保護団体を支援していくこと。  
そして、「犬を飼おう」と考えた時に  
「保護犬」を選択する人を増やすために、認知を広める必要があります。

今すぐ、できることから始めませんか？

## 今すぐ参加できる寄付・啓発・支援



- ONE LOVEサポーター会費
- ONE LOVEグッズの売上
- 協賛企業・賛同者からの寄付金から毎月、動物保護団体に寄付しています。



### ONE LOVEプロジェクト事務局



動物保護団体  
12団体  
(2012年12月現在)



ONE LOVE  
プロジェクト  
啓発活動費

ONE LOVE プロジェクトでは、一定の審査を行なった信頼のおける動物保護団体に、長期にわたり定期的に行える寄付支援をしています。

## 誰でもできる 月1,000円からのサポート

### ～ ONE LOVEサポーター～

保護犬をレスキューする動物保護団体への寄付や、犬たちが置かれた現状をより多くの方々へ啓発していく活動を支援して下さる「ONE LOVEサポーター」を募集しています。あなたもできることから始めませんか？

#### ●サポーターには・・・

- ①『ONE BRAND』マガジンを奇数月にお届け
- ②サポーター会報誌を偶数月にお届け
- ③ONE LOVE会員カードの発行
- ④ONE LOVEメールマガジン配信



ONE LOVEサポーターへのお申し込み、お問合せ

<http://www.onelove.cc>

☎03-5575-2363

※サポーター会費は1,000円から金額を選べます。  
※現会員も金額の変更ができます。



携帯はこちら

## お買い物でも サポートできます！

ONE BRAND Shopping (WEB) 内の全ての商品は、売上の一部が動物保護団体への寄付になります。

1頭でも多くの犬たちを救うために、楽しいショッピングは、ぜひONE BRAND Shoppingで！



迷子札

<http://www.obshopping.jp/>

☎03-5575-2363 10:00～17:00(土日、祝日を除く)



携帯はこちら

### ONE LOVEプロジェクト 寄付先団体 (50音順)

※2012年12月末  
現在

- NPO法人 ARK (アニマルレフュージ関西)  
<http://www.arkbark.net/>
- 石川ドッグレスキュー  
<http://dogrescuejp.net/>
- NPO法人 しっぽのなかま  
<http://shippononakama.kuronowish.com/>
- ちばわん  
<http://animal-note.cool.ne.jp/>
- 動物いのちの会いわて  
<http://www.inochinokai.com/>
- Dog Shelter (ドッグシェルター)  
<http://dogshelter.jp/>
- NPO法人 日本動物生命尊重の会  
<http://www.npo-alis.org/>
- Happy Labs (ハッピーラブズ)  
<http://www.happylabs.jp/>
- PAK (Paws Adoption かながわ) 保健所の犬・猫を救う会  
<http://homepage3.nifty.com/nazozen/>
- NPO法人 ペット里親会  
<http://petsatooyakai.web.fc2.com/>
- NPO法人 保健所の成犬・猫の譲渡を推進する会  
<http://npo.seiken-joto.org/>
- NPO法人 Wonderful Dogs  
<http://www.wonderful-dogs.com/>

4,653,518円

(2012年1月～11月)

これまでの寄付金総額

27,049,937円

(2008年4月22日～2012年11月末現在の累計)

寄付金の詳細については、ONE LOVEサイト内「寄付金の報告 donations report」をご覧ください。

<http://www.onelove.cc/>

**ONE** BRAND vol. **24**